

北海道医療大学学術リポジトリ

提出原稿の書き方

雑誌名	東日本歯学雑誌
巻	16
号	1
ページ	193-196
発行年	1997-06-30
URL	http://id.nii.ac.jp/1145/00008260/

提出原稿の書き方

1. 東日本歯学雑誌に投稿される場合は、下記の書き方の要領に従って下さい。和文投稿の場合を主としますが、英文投稿時も特に指定のない限り、和文投稿の例に準じて下さい。
2. 和文はB 5 判 400 字詰原稿用紙に黒又は青インクを使用、左横書き、ひらがな、現代かなづかいとし、専門用語以外は当用漢字を用い、楷書で願います。
3. 英文の場合はA 4 判、厚手のタイプライター用紙を使用し、周囲約 3 cmの余白を残し、必ずタイプライターを用いダブルスペース(1 行おき)に願います。
4. 原稿は以下の順にとじて下さい。表紙、英文抄録(本文 300 語以内)、同和訳、本文、文献、図、表、写真、同説明。なお所定の「表紙」「チェックリスト」をご利用願います。用紙は編集委員会にご請求下さい。
5. 表紙には表題、著者名、所属、同指導者又は主任名、次に英文で上記の順に記載し、Key word(5 語以内)および、図、表、写真、同説明等の枚数をそれぞれ記入する。
また希望別冊数(50 部単位)を書いて下さい。なお著者名の英文は下記の例にならって下さい。Kinai TOMITA(富田喜内)。また 35 字以上の表題の場合は、35 字以内のショートタイトルを記入して下さい。英文の場合は 45 字以内とします。
6. 抄録について
 ㊤ “抄録” 又は “Synopsis” と記入した後、次の行より書き出して下さい。㊦ 英文抄録(本文 300 語)には同一内容の和訳を添付して下さい。㊧ 英文論文の場合は英文抄録、和文抄録(本文 400 字以内)を添付して下さい。
7. 本文中の区分は、大見出し(大項目)は上下 1 行づつあけ、中見出し(中項目)は上 1 行あけ、小見出し(小項目)は行をあけないこととし、緒言、研究(実験)材料、同方法、結果、考察、総括又は結論、文献の順を原則の型式とし冗長をさけ、簡にして要を得た表現法を用いて下さい。

8. 謝辞は結論の末尾とします。

9. 文献の記載型式は下記によります。

①本文中の引用箇所の右肩に――¹⁾、――³⁾、⁵⁻⁸⁾のように番号を付し、本文末尾に文献を一括し番号順に記載します。

②記載順

1) 雑誌の場合は、著者名(複数のときも略さず全員名):表題, 誌名, 巻(号):頁(初めと終り), 発行年(西暦). 和文例 1. 森本俊文, 河村洋二郎, 松代浩明・咬合挙上に対する screw jack 法の適用と下顎の位置感覚, 歯基礎誌, 18(1)・53-59, 1976. 英文例 2 Ennever, J and Vogel, J J : Magnesium inhibition of apatite nucleation by proteolipid, J Dent Res, 60(4) : 838-841, 1981 (注, 巻のみで(号)はつけないことも可とします)

2) 単行本の場合は、著者名(全員):書名および版数, 頁(初めと終り), 発行所, 発行地, 刊行年(西暦). 和書例 3 岡本清纓:新口腔衛生学, 167-180, 医歯薬出版, 東京, 1967. 洋書例 4 Grossman, L I : Endodontic Practice 10th ed, 143-146, Lea & Febiger, Philadelphia, 1981 (注, 書名は冠詞, 前置詞, 接続詞以外を大文字とします)

3) 分担執筆の場合は、執筆者; 分担表題名, 編集者(監修)名:書名, 頁(始めと終り), 発行所, 発行地, 刊行年(西暦).

4) 翻訳書の場合は、原著者(原語); 翻訳者:翻訳書名, 上下巻, 版数, 頁(始めと終り), 発行所, 発行地, 刊行年(西暦). 翻訳書例 5 Phillips, R W ; 三浦維四, 林一郎, 川上道夫, 塩川延洋 共訳・スキナー歯科材料学, 上巻 7版, 105-114, 医歯薬出版, 東京, 1980.

③雑誌略名は原則として医学中央雑誌, Index Medicus, Index to Dental Literature に準拠して下さい。

10. 単位，記号は下記の例により，数字はアラビア数字とすること。

gram	g	meter	m
mole	mol	micron	μ
equivalent	Eq	micrometer	μm
microatom	μat	ångstrom	\AA
moles (moles/liter)	M	nanometer	nm
normal (Eq/liter)	N	liter	l
percent	%	milliliter	ml
volt	V	hour	hr
ampere	A	minute	min
curie	Ci	second	sec
counts per min.	cpm	degrees of temperature	$^{\circ}\text{C}$
disintegrations per min.	dpm	standard deviation	S.D.
roentgen	R	standard error	S.E.

11. 外国語（人，地名等）は原綴りを原則とし，外来語の慣用的なものは片かなを用いる。
 なお，動・植物，微生物等の学名はイタリック体表示(活字体の場合は赤のアンダーラインを引く)とするほか化学薬品，商品名等はそれぞれの専門学会の慣習に従うこと。

12. 図(写真を含む)，表，同説明等について，㉔図，表，同説明は原則として英文とします。
 ㉔図，表等の挿入箇所は本文原稿用紙右欄外に朱筆で示して下さい。㉔図，表等は厚手の台紙に貼り，それぞれ一連番号をつけ，台紙右下端に著者名を記入して下さい。㉔図，表のトレースを希望するときは台紙右上に朱筆して下さい。㉔上記トレース依頼のほか，カラー写真，アート紙等，特殊な希望については朱筆し，その実費は別途請求します。㉔図，表および写真の大きさは次の通りとします。白紙又は青(黄)方眼紙に黒インク又は墨を使用し，そのまま版下として使用できるもので，横 14 cm(両段)または 7 cm(片段)，縦 20 cmの版面内に体裁よく収まるものとし，また大きさの縮尺 $\times 1 \sim \times \frac{1}{3}$ の範囲に指定して下さい。写真の大きさは手札版以上とします。㉔図，表，写真中に文字(活字体)を入れたいときはトレーシングペーパーを上貼り，これに文字の入る位置を鉛筆で示して下さい。㉔図の説明は Fig. 1, Fig. 2, (図 1, 図 2)のようにし，図の下縁に記載して下さい。㉔表の説明は Table 1, Table 2, (表 1, 表 2)のようにし，表の上縁に記載して下さい。㉔写真の説明は台紙下縁に記載して下さい。

13. なお、当分の間、掲載料については刷上り10頁(原稿400字詰約4枚が1頁)まで無料ですが、これを超えた分については編集委員会依頼のものを除き実費負担となります。また、別冊料についても50部まで無料、超過分は著者負担とします。
14. 英文投稿については場合により英文の校閲を専門家に依頼することがありますので、この際の経費は負担頂きます。
15. 提出原稿にはコピーを一部添付し、計2部提出して下さい。
16. フロッピー(テキストファイル)による投稿も可とします。この場合は、プリントしたものを2部つけて下さい。フロッピーのラベルに文書名(タイトル)、使用した機種名、保存した形式を書いて下さい。
17. その他「提出原稿の書き方」にない事項は、別に編集委員会で決定します。不明の点は下記にお問い合わせ下さい。

東日本歯学雑誌編集委員会(委員長)

住所: 〒061-02 北海道石狩郡当別町字金沢1757番地

電話: (01332)3-1211(代表)